

授業科目名	世界の動き	科目コード	K0301L08
英文名	Current Issues in the World		

科目区分	時代の潮流へのアプローチ科目 - 国際化対応		
------	------------------------	--	--

職名	教授	担当教員名	渡部 恵子
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	月曜日	時限	3限目
開講時期	1年後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	国際情勢が複雑さを増すなか、適切な情報を選び取るリテラシーが一層求められています。多くの報道に触れ、洞察力を養います。（担当教員：新聞社での実務経験あり）			
-------	---	--	--	--

キーワード	国際社会	メディア・リテラシ	国際関係論	グローバリゼーショ
-------	------	-----------	-------	-----------

到達目標	国際報道を身近なものにするような習慣付けができています。（評価比率40%）			
	国際情勢に関心を持ち、自分が関心を持つ特定の地域やテーマについて自分の考えを表現できる。（評価比率60%）			

卒業要件・資格関連等					
------------	--	--	--	--	--

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー

ディプロマポリシー	21世紀を生きる社会人としての資質・能力（社会性の向上）	「人」としての資質・能力（人間性の向上）
カリキュラムポリシー	1.子ども育成の教養	

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
--------------------	--	--	--	--

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
------------	--	--	--	--	--

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	ガイダンス。授業の進め方についてお話しします。	
	【予習】何らかの国際報道（日本の外交に関するものも可）に目を通し、関心を持った記事を印刷し（新聞の切り抜きでも、ネット画面の印刷したものでも可）を専用のノートを準備して貼り、講義に持参する。ノートは罫線入りの一般的なものでよい。ニュース・ソース（日付を含む）を明記すること。内容をかいつまんで発表できるようにしておく。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第2回	現在の国際秩序の起源をたどり、国際関係論とはどのような学問かについても簡単に触れる。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第3回	アメリカ外交の特徴を、その歴史から探り、トランプ大統領後の米外交の行方を探る。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第4回	かつての敵国だったアメリカと和解し、コロナ感染抑制にも成功、経済も順調なベトナムを中心に、発展著しい地域の現状を見ていく。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第5回	台頭する中国について、米中関係を中心に見ていく。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第6回	朝鮮半島。北に朝鮮民主主義共和国（北朝鮮）、南に大韓民国と、南北に分断された朝鮮半島は、東アジア情勢に大きな影響を持ち、日本の安全保障に深く関わる。半島の情勢と、日本との関係について検討する。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第7回	国際社会の中の日本。日本の経済外交、国際貢献について考える。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第8回	国際社会の中の日本。日本の領土問題について考える。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分

第9回	ブーチン大統領のロシア。かつて、アメリカと共に二大大国として冷戦構造の一角を担ったソ連。その崩壊後の2000年にロシアの大統領に就任し、以来権力の座にあるブーチンとはどんな指導者なのか。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第10回	中東。古代文明発祥の地であり、世界宗教の聖地が集中する中東。ここで産出する石油に日本が大きく依存していることから、重要な地域だ。地域の現状を検討していく。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第11回	英国の離脱後の欧州連合（EU）の現状と課題を検討する。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第12回	グローバリゼーション。グローバリゼーションの起源について考察、経済のみにとどまらない様々な次元のグローバリゼーションについて理解し、21世紀のグローバリゼーションの特徴について考える。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	30分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第13回	環境問題について検討する。古典的な国際関係論がベースにしてきた国家を主体とするものの方では対応できない、新たな問題への取り組みについて検討する。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第14回	米英のメディアの新たな闘い。インターネットの普及により、伝統的な新聞・雑誌の広告モデルは破壊され、日本のような宅配制度のない欧米の新聞はとりわけ苦戦している。こうした中、新たな地域サービスに活路を見いだそうとする英米のメディアの動きを見ていく。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第15回	確かな情報を見極めるために。インターネット上にあふれる情報の中には、信頼に値しない、いわゆるフェイクニュースも少なくない。ネットは速報性と双方向性に優れるが、私たちはかつてないほど情報を取捨選択する力を求められている。先の読みにくい世界を生きていくうえで、私たちはニュースとどのように向き合えばいいのかを検討する。	
	【予習】自分で決めたテーマに沿った報道記事をノートに貼ったものを講義に持参。内容をかいつまんで発表できるよう準備する。	90分
	【復習】講義で取ったノートをチェックする。	30分
第16回	期末試験（試験60分、解答解説30分）	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	<p>評価基準 については、課題をきちんと行っているか。すなわち、価値のあるニュースを選び、ソースを明確にしてノートに整理し、その内容を把握して、かいつまんで語れるようにしているかを見ます、評価基準 については、期末レポート。なお、評価は、「富山国際大学評価基準」に従って行います。社会性：70%、人間性：30%</p>		
使用資料 <テキスト>		使用資料 <参考図書>	授業の中で紹介します。
授業外学修等			
授業外質問方法	授業の前後、ないしはメールで(watanabe@tuins.ac.jp)		
オフィス・アワー	火曜2限、木曜2限(東黒牧キャンパス研究室)。		